

第八十二回帝國議會
衆議院

東京都制案委員會會議錄(速記)第十二回

付託議案
東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月二十七日(土曜日)午前十時
二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨 一郎君
理事今牧 嘉雄君 理事菅野和太郎君
理事木下 義介君 理事會木 重貴君
理事中村 梅吉君 理事永山 忠則君
安藤 覺君 赤松 寅七君
荒川 眞郷君 今井 嘉幸君
今尾 登君 牛塚虎太郎君
加藤鏖五郎君 川崎末五郎君
川口 壽君 木下 信君
木崎 爲之君 窪井 義道君
坂本 一角君 四王天延孝君
田中 源君 田中和一郎君
田邊徳五郎君 田万 清臣君
谷原 公君 富田愛次郎君
中井 一夫君 長野 高一君
花村 四郎君 古田喜三太君
本多 市郎君 堀内 一雄君
松永 東君 山田 竹治君
山野 平一君

出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣兼
陸軍大臣 東條 英機君
大藏大臣 賀屋 興宣君
內務大臣 湯澤三千男君

出席政府委員左ノ如シ

企畫院次長 安倍 源基君
內務次官 山崎 巖君
內務省地方局長 古井 喜實君
內務省警保局長 三好 重夫君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

東京都制案(政府提出)

內務省國土局長 新居善太郎君
內務省防空局長 上田 誠一君
內務省管理局長 竹内 徳治君
內務書記官 澤 重民君
內務書記官 小林 千秋君
內務書記官 中島 賢藏君
陸軍大佐 那須 義雄君
鐵道次官 長崎惣之助君

○清瀨委員長 マダ大臣ハ御見エニナリマ
セスガ、是ヨリ 都制委員會ヲ開會致シマ
ス、今日ノ議事ニ付キ 御報告ヲ申上ゲ、

又御諮リ致スコトガアリマス、前回ノ委員
會デ、政府ニ對スル委員側ノ質疑ハ一旦終
了シテ、今後委員ヲ代表シタル委員長ヨリノ
質問アルベキ旨ヲ宣シタルノデアリマシタガ、
特殊ノ事項ニ付テ或ル議員ヨリ更ニ質問ノ
形デ審議ヲ續行致シタイ旨ノ申出ガアリマ
シタ、理事諸君ト協議ノ上之ヲ許サウト云
フ御意見デアリマシタカラ、之ヲ許シタイ
ト思ヒマス、但シ此ノ取扱ハ先例ニハ致シ
マセス、ソレカラ本日委員長ヨリ取纏メテ
質問致シマスル事項ニ牽聯シ、殊ニ重要ナ
防空ノ問題ニ牽聯シテ、陸軍大臣、大藏大
臣、企畫院總裁等ノ出席ヲ求メタルデアリ
マス、然ルニ本日午前ハ兩大臣並ニ總裁ハ
已ヌヲ得ザル御都合ノ爲メ出席致シ兼ネル
ト云フコトデアリマス、其ノ後ハ貴族院デ
豫算ノ採決ガアル趣デ、貴族院デ又暫ク
出席ヲ要スルノデアリマス、兩大臣並ニ

總裁ハ午後ノ二時ニナレバ此ノ委員會ニ出
席可能ト云フ測定デアリマスカラ、內務大
臣ガ御出席ニナリマシタラ、內務大臣ニ對
シテ質問シ得ベキ事項ノ質問ダケヲギリノ
進メマシテ、委員會ヲ一旦休憩シテ、ソコ
デ懇談會ナリ協議會ヲ開イテ、其ノ時ニ皆
様ノ御意見ガドウナルカ知りマセスガ、其
ノ後ニ午後ノ二時半ヲ見當トシテモウ一度
本委員會ヲ開ク、斯ウ致シタイト思ヒマス
ガ、ドウゾ御諒承ヲ御願ヒシタイト思ヒマ
ス、內務大臣ノオイデニナルマデ暫ク御待
チ致シマス——ソレデハ大臣ガオ見エニナ
リマシタカラ……牛塚虎太郎君

○牛塚委員 二三特ニ御尋ネヲ致シテ見タ
イノデアリマスガ、其ノ前ニ一應申上ゲテ
置キタイコトハ、大臣モ仰セノ通り都制ハ
多年ノ懸案デアリマスノデ、私共特ニ深い
關係ヲ持ツテ居ル者カラ申シマス、夙ニ
解決サルベクシテ解決サレズニ今日マデ來
タコトヲ甚ダ遺憾ニ思ツテ居ル、之ニ對ス
ル歴代ノ御當局ノ熱意、態度等ニ付テモ非
常ニ遺憾ヲ感じテ居ツタ所デアリマスガ、
今回ノ御當局ガ斷然之ヲ御提案ニナリマシ
タコトハ、其ノ識見ト其ノ果斷ニ對シテ、
深ク敬意ヲ表スル次第デアリマス、唯一ツ
遺憾ニ思ヒマスコトハ、中ニ少シ御考ヘヨ
願ヒタイト云フヤウナ節等モアリマスカラ、
全ク英斷デアルト讃辭ヲ奉ルコトノ出來ナ
イノハ残念デアリマスガ、併シ全ク果斷デ、
從來躊躇シテ居ラレタモノヲ特ニ解決セン
ガ爲ニ乗出サレタト云フコトニハ、本當ニ

深ク敬意ヲ表スル次第デアリマス、端的ニ
此ノ場合特ニ御尋ネヲ致シテ、私共ノ考ヘ
方ノ間違ツテ居ル點ガアリマシタラ一ツ正
シテ戴キタイコトガアリマス、ソレハ我ガ
國ノ公共團體ノ自治體ノ自治ト云フヤウナ
コトニ付テハ、從來ノ通念ト變ラヌト云フ
御答辯ヲ得テ居ツタノデアリマスガ、其ノ
點ニ付キマシテ、我ガ國ノ自治體ト云フモ
ノハ國家ノ信賴ノ下ニ、國家ノ爲ニ國家ニ
代ツテ其ノ地方ノ公共事務ヲ、其ノ團體ノ
責任デ處理スルモノデアルト云フ風ニ通俗
ニ私共考ヘテ居ルノデアリマスガ、大體斯
ウ云フヤウナ考ヘ方ノ何處カニ間違ツテ居
ル點ガアリマシタラ正シテ戴キタイト思ヒ
マシテ、御所見ヲ伺フ譯デアリマス、サウ
シテ此ノ公共事務ヲ處理スルト云フ權能ヲ
與ヘラレテ居ルコトヲ稱シテ普通自治權ヲ
持ツテ居ルトカ、自治權ヲ與ヘラレタトカ
云フ風ニ言ツテ居ルヤウデアリマスガ、此
ノ點ニ付テノ御考ヘヲ聽キタイノデアリマ
ス、尙ホ此ノ團體ガ自分ノ責任デ處理スル
公共事務ヲ普通ニハ説明ノ便宜上、自治體
ノ固有事務ト云ツテ居ル、其ノ外法令デ色
色團體ニ付ケラレタ仕事ト云フモノヲ委任
事務ト云ツテ居ルヤウデアリマス、私共
ノ見ル所ニ依レバ委任事務ト云フノハド
ノ位澤山命ゼラレタモ、ドノ位澤山ノ權
限ガアツタモ、ソレハ自治權ノ強化デハナ
イト云フ風ニ考ヘテ居ルモノデアリマスガ、
此ノ點ニ付テノ御所見ヲ伺ツテ見タイ、ソレ
カラ申スマデモナク固有事務トハ云ツテ居

リマスガ、是ハ實際團體ガ天賦固有ニ持ツテ居ル權利デハナイノデ、其ノ源ヲ國家ニ發シテ居ル、唯其ノ國家ニ代ツテ間接ニ國家ノ行政ヲ國家ガ、サウヤラシタ方ガ便利ダト云フ建前カラ、ヤラシテ居ラレルモノト理解シテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ對スル御考ヘヲ簡單デ宜シウゴザイマスカラ、伺ヒタイト思ヒマス

ソレカラドウカシマス極ク單純ニ、又簡單ニ自治權云ヒマス、直グニ英米思想ダトカ、自由主義ダトカ、個人主義ダトカ云フヤウナ考ヘヲ基礎ニシタ、國家ノ中ニ何カ獨立的な存在ヲ持ツテ居ルカノヤウニ説明サレル人ガアリマスノデ、當委員會ニ於キマシテモ自治權ト云フ言葉ヲ其ノ儘使フノヲ躊躇サレタ御質疑モ私聽イタノデアリマシタ、併シ實際ハ我が國ノ地方團體ニ附與セラレタ自治權ト云フモノハ、古來ノ淳風美俗ノ上ニ間接ニ國家ノ行政ヲヤラセル能權ヲ附與サレタモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テノ御所見ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス、ソレカラ國家ガ自分ノ機關デ直接行政ヲ普通ニ官治ト云フテ居ルノデアル、ソレカラ地方團體ヲ利用シテサウヤツタ方ガ適切デ旨ク行クト云フノデ間接ニ行政ヲ自治行政ト云フ、斯ウ云フ風ニ世俗的ニ私ハ解釋シ來ツテ居ルモノデアリマスガ、此ノ兩者ハ何レモ治國ノ要道デ兩々相俟チ、表裏相俟ツベキモノデ鳥ノ兩翼ノヤウナモノデアル、是ハ何レモ共ニ振興發展セシムベキモノデ、殊ニ此ノ時局下ニ於テハ、兩々相俟ツテ發展強化スベキモノデ、一方ヲ伸バシテ一方ヲ抑ヘベキモノデナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、殊ニ自治制ニ對スル聖論、勅諭等ハ申スモ畏イ次第

デアリマスガ、左様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ對スル御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス、殊ニ國民ヲ信賴シテ、サウシテ地方ニ盛上ツテ來ル翼賛奉公ノ熱意ヲ結集シテ、國家ノ大目的ヲ體得シタ國策ニ順應シタ、一億一心ノ實ヲ擧ゲテ、大東亞戰爭ニ勝抜イテ、世界ノ新秩序ヲ樹立シヨウト云フヤウナ時ニハ、一層官治ト相俟ツテ自治ノ振興ヲ策スルコトガ本當ニ官民協力ノ實ヲ擧グル所以デアツテ、一億一心ノ實ヲ示ス途デアルト考ヘルノデアリマスガ、當局ノ御所見ヲ伺フノデアリマス、ソレカラ少シ細カキコトニナリマスガ、今申シマス地方自治體ガ本當ニ生存スル、成立スル生存目的、其ノ生命トモ言フベキモノハ、今申上ゲマスヤウニ國家ノ信任委託ニ基ク公共事務ノ處理ニアル、斯ウ云フ風ニ私共考ヘテ居ルノデアリマス、サレバコソ府縣制ヲ見マス、第二條ニ「府縣ハ法人トシ官ノ監督ヲ承ケ法律命令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務」云々トアツテ、「事務ヲ處理ス」ト書イテアル、詰リ公共事務ヲ處理ストアリマス、ソレカラ市制ノ第二條ニモ大體同様ナ字句ガアリマス、町村制ニモ同様デアリマス、今回御提案ニナリマシタ都制案ニモ大體同様ナ字句ガアルヤウデアリマス、ソコデ私ハ學究的ノコトハ知りマセスカラ、ソレヲ申上ゲルノデハアリマセスガ、少クモ法文明條ノ上デ公共事務ヲ處理スト云フコトガ明記シテアルノデ、府縣トカ市町村ト云フモノハ何レモ公共事務ヲ處理スル權能、所謂世俗ニ謂フ自治權ヲ持ツテ居ル地方團體ト解シテ居ルノデアリマスガ、當局ノ御所見ハ如何デアリマスカト云フコトデアリマス

尙ホ此ノ點ニ付キマシテ御當局ハ、自治ノ考ヘ方、觀念ハ、市制、町村制發布以來、昔カラ今日ニ至ルマデノ通念ト變ラヌト云フ御説明ガアツタノデアリマシタガ、併シ時勢ニ依ツテ伸縮ガアルト云フ御答ヘヲサレタコトヲ記憶致シテ居ルノデアリマス、伸縮ガアルト仰セラレルガ、併シ大體ニ於テ其ノ本質ハヤハリ通念ニ於テ變ラヌト仰セラレタノデ、茲ニ變ラヌト了解致シテ居ルノデアリマスガ、ソレデ宜シイノデアリマスカ、又此ノ伸縮ガアルト仰セラレマス點ニ付テ、素人分リノスルヤウニ、ドウ云フ所ニ伸縮ガアルカ、斯ウ云フコトガ伸デ斯ウ云フコトガ縮ダト云フコトヲ御示シガ願ヘタラ、非常ニ仕合セダト思ヒマス、ソレカラ今一ツ之ニ關聯シテ御伺ヒ致シタイコトハ、公共事務ヲ處理スル權能ヲ法律ノ明條デ與ヘナクテ、尙ホ自治權ヲ有スル地方團體ガ、今日日本ノ地方制度ノ上ニ於テ、或ハ現實ノ問題トシテ存在シテ居ルカ居ラヌカト云フコトヲ、伸縮ト同時ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス

ソレカラ本案ニ依リマス、都ノ區ハ都ト違ツテ公共事務ヲ處理スルコト云フ明條ガナイノデアリマスカラ、所謂固有事務ノナイ、自治權ノナイ團體デアルト解釋シテ居ルモノデアリマスガ、ソレデ間違ヒデハアリマセヌデセウカト云フコトデアリマス、尙ホ從來區ニ行政區、法人區、自治區ト云フヤウナ區別ヲ設ケテ話スル人ガアリマスガ、本案ニ依ル區ト云フモノハ、其ノ中ノ何レニ屬スルモノデアルカト云フコトデアリマス

ソレカラ次ニハ全國ノ府縣ハ何レモ制限アル自治權ヲ付與セラレテ、其ノ下部組織タ

ル市町村ハ何レモ完全ナ自治權ヲ持ツテ居ル、然ルニ本案ニ依リマス都ノ下ノ下部組織デアアル三多摩ノ市町村ハ、他府縣ノ市町村同様ニ、上ニ府ノ自治權ガアツテ其ノ下ニ市町村ノ自治權ガアル、他府縣同様三重ノ自治權ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、然ルニ今回ノ案ニ依リマス我ガ東京市三十五區七百萬市民ハ、從來持ツテ居ツタ市ノ完全ナ自治權ガナクナツタ譯デアリマス、サウシテ區ニ自治權ガ與ヘラレナイ爲ニ全國ニ全ク類例ノナイ、詰リ全國ハ二階段ノ自治權ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、全ク類例ノナイ制限サレタ狹イ都ノ自治權ヲ唯一ツ有スルコト云フコトニナルヤウデアリマス、是ハ事ノ善惡ヲ申スノデアリマセヌガ、形ノ上デハ確カニ差別待遇デアリ、洵ニ不公平不權衡ノ甚ダシイモノデアルト云フ感ジガ致スノデアリマスガ、其ノコトダケハサウ云ツタヤウナ不公平、不權衡デアルト云フ御考ヘガ起リマセヌデスカドウカト云フコトヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス一體不公平、不權衡ト云フコトハ、人民ノ側ニ不服、不滿ガナクモ、是ハ神意、聖慮ニ適ハザルモノデアルト考ヘルノデアリマス、況ヤ人民ガ之ヲ嫌ヒ、之ヲ好マヌト云フコトデアレバ、所謂神人共ニ許サザル所デアルト考ヘルノデアリマスガ、斯様ナ點ニ付テノ御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス

ソレカラ次ハ此ノ區ノ實際ノコトデアリマス、從來我ガ東京市ノ區ハ昔全國都會地ニ所謂區ト云フモノヲ設ケラレタ時ニ、東京ニ十五區設ケラレタノデアリマス、サウシテ全國ノ都會ノ區ガ市制、町村制ノ施行ト同時ニ多ク直チニ市ニナツテ、實質カラ

モ沿革カラモ東京ノ十五區モ、當然是ハ市ニナツテ宜イ筈ノモノデアツタノデアリマス、併シナガラ十五區ノ上ニ新タニ東京市ト云フモノヲ作ツテ、之ニ完全ナ自治權ヲ與ヘタノデアリマスカラ、全國ノ各市ト同様ナ自治權ヲ持ツタモノニハナラナカツタノデアリマス、併シ此ノ實際區ノ世話ヲシテ居ル、實際區ノコトヲ心配ヲシテ居ルモノハ、其ノ制度ノ下ニ於テモ、東京市一ツニ集マツテ完全ナ自治權ヲ持ツテ居ツテモ、區ニモウ少シ自治權ガナイト區ノ爲ニモナラズ、市ノ爲ニモナラズ、國家ノ爲ニモナラズト云ツテ、區ノ自治權ノ擴充ト云フコトニハ相當長イ間苦慮ヲ致シテ居リマシタ、其ノ爲ニハ各區ノ自治權擴充委員會ヲ設ケルトカ、自治權伸張委員會ヲ作ルトカシテ、頻リ此ノ問題ヲ考究致シテ居ツタノデアリマスガ、段々考ヘテ見マスト、是ハ中々容易ニ實行ガ出來ナイ、ドウシテモ是ハ都制實現ノ際ヲ待ツヨリ外ニ仕方ガナイト云フコトデ待ツテ居ツタ時分ニ、當局ニ於キマシテ都制ヲ制定シヨウト云フ御考ヘノアルコトヲ聞キマシテ、全市十五區、續イテ三十五區ノ熱心ナ人達ハ、三多摩ノ各市町村ト聯繫ヲ致シマシテ、東京都制促進聯盟ト云フモノヲ拵ヘタノデアリマス、其ノ當時ハ、此ノ聯盟ノ人達ハ、都制ヲ布イテ貰フナラバ、所謂都長官ト云フモノハ官吏デ宜シウゴザイマス、官吏デ我慢ヲシマス、自治ノ誇リモ其ノ點ニ於テハ一部分拾テマス、併シ下部組織タル區ニハドウカ自治ヲ相當ニ認メテ貰ヒタイ、出來得ルナラバ市町村同様ニ見テ貰ヒタイ、斯ウ云フ希望デアツタノデアリマス、當時當局ノ方面ニ於キマシテハ、大體サウ云フ意向

デアル、ソレダカラオ前達ハ都長官選説ヲ支持シテ呉レト云フコトヲ熱心ニ陳情スル者ニ言ハレタト云フコトヲ傳ヘ聞イテ居リマス、其ノ事實ヲ私ハ彼此レ申スノデハテリマセヌガ、是ハ兩方ニ引續イテ此ノ問題ニ關係シテ居ラレル人ガアリマスカラ或ハ其ノ間ノ消息ヲ十分ニ御承知ノ方モアルカモ知レマセヌ、サウシテ何内閣デアリマシタカ、前年公式ニ議院ニ提出サレタ案ニハ、區ニ自治權ヲ認メル案デアツタト云フコトデアリマス、サウスルト愈多年ノ區ノ熱望ガ實現サレタト云フコトデ非常ニ喜ンダノデアリマスガ、當時官選都長ニ反對ノ空氣ガ議院デ相當濃厚デアリマスガ爲ニ、遂ニ此ノ案ガ成立シナカツタ、此ノ點ニ付キマデモ、議院ノ其ノ爲ニ成立シナカツタノデアアルガ、實ハ御當局ガ、本當ニ是ハ國家ノ爲デアルカラ押切ラウト云フ熱意ガナカツタコトガ、不成立ノ原因ダト説明スル人モアリマス、是ハ私彼此レ申スノデアリマセヌガ、斯様ナ關係カラ、三十五區七百萬市民ハ、ドウシテモ多年ノ要望タル自治ノ擴充伸張ト云フコトハ、都制實現ノ曉ヲ待タナケレバナラヌト云ツテ隱忍自重シテ居ツタ譯デアリマス、サウシテ一度内務省ノ案ニ其ノ意味モ現ハレ、又陳情ニ行ク者ニハ、オ前達ノ自治權ヲ認メルカラ、官選都長ノ説ニハ一ツ共鳴シテ協力スルヤウニト云フ御話モアツタト云フコトデアアルカラ、今度ハ都制案ガ出タラ、都長ハ官選ニナツテモ區ニハ相當ノ自治權ガ與ヘラレルノデアラウト云フコトヲ豫想シテ居ツタヤウデアリマス、然ルニ本案ニ依リマスト其ノ點ハ全然顧ラレテ居ラスノデアリマス、サウ云フ行掛リガナク、サウ云フ御説明ガナカツ

タニシテモ、七百萬市民ハ相當ニ考ヘサセラレル、案ヲ見テ茫然自失シタ者モアツタカモ知レナイ、又是ハ何事デアアルカト絶叫シタカモ知レヌノデアリマスガ、一體斯クノ如キコトハ、是ハ善政ト云フベキモノデアアルカドウカ、仁政ト云フベキモノデアアルカドウカ、一體政治ニナルデアラウカト云フコトヲ素人ニモ感ゼラレルノデアリマス、ソレカラ……(簡單ニ願ヒマス)ト呼ブ者アリ)發言中大キナ聲ハ無禮デセウ——區ニ自治權ヲ與ヘテ、地方民ヲ信賴シテ、其ノ責任觀ヲ強クシテ、有力者ヲ動員シテ、進ンデ公事ニ奔走盡力スル、當局ト協力スルト云フ民風ヲ盛ニシナイト、官吏ノ區長ガ區ニ臨マルテモ、區長ト區民トノ間ハ自然遊離ヲスルト云フ心配ガ多分ニアル、殊ニ他所カラ來ラレタ風來ノ實情ヲ知ラナイ官吏デアリマス、是ハ世間ノ實際ハサウデアリマスガ、人ヲ支配シ治メル力ガナケレバナイ程官吏ト云フモノハ職權、權限ヲ振廻スモノデアリマス、所ガ職權、權限ヲ振廻スト云フコトハ即チ文書、印刷物ヲ雨ノ如ク下スコトニナルノデアリマス、サウナレバナル程區民ガ偽善ニナリマシテ、面從腹背ニ走ル心配ガ多分ニアリマス、隨テ末端行政ノ效果ガ容易ニ擧ラスト云フ心配ガアリマス、是ハ今日ノ時局下ニ於テハ特ニ吾々考ヘナケソバナラヌコトデアルト思ヒマス、日本人ハ一體斯ウ云フ癖ガ非常ニアルノデハナイカト深く自省シナケレバナラヌコトハ、支那ニ行ツテ居ル日本人官吏ニ付テ彼處ノ人ノ批評ヲ聞キマス、日本人一人局長ニ頼ムト、其ノ局長ハ其ノ下ノ課長ヲ全部日本人ニシナケレバ承知シナイ、課長ハ又其ノ下ノ係長ヲ全部日

本人ニシナケレバ承知シナイ、サウスルト、一人日本人ヲ雇フト全部マデ日本人デナケレバ承知ガ出來ナイ、是ハ上ニ立ツテ多數ノ者ヲ支配統御スルト云フコトニ餘程不馴レノ結果デハナイカト思ツテ、深く自省反省セシメラレタノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テハ現ニ内地ニ於キマシテモ多々事例ガアルノデアアルカラ、世ノ中ニ色々ナル心配非難ガ出テ來ルコトハ茲ニ深ク説明ヲ要サナイノデアリマス、一體、區ニ自治權ヲ與ヘナイ、七百萬モアルモノヲ一律一式ノ態樣デ行クト云フコトハ、丁度師團ト云フ多數ノ兵員ヲ統卒シテ行ク上ニ中間ノ階級ヲ設ケナイデ全員一律一體ノ編制デ行クヤウナモノデヤナカラウト思フ、ドウシテモ階段ヲ設ケテ、責任アル部隊長ヲ拵ヘテ、サウシテソレニ機ニ變ニ應ジテ獨斷專行ヲスルト云フ餘地權能ヲ與ヘテ初メテ大キナ部隊ガ動ク、サレバコソ、昔カラ名將デアルト言ハレ、名宰デアツタ人ハソレ等ノコトヲ十分ニ心得テ居ルヤウデアリマス、明治ノ有名ナ元老政治家ノ山縣公ハ、之ヲ嫌フ者非難スル者カラ申シマス、ヤレ軍閥ノ本山デアルトカ、官僚ノ元締デアルトカ、武斷政治ノ權化デアルトカ言ハレタノデアリマスガ、此ノ人ガ内務大臣トシテ市制町村制ヲ施行シタデアリマス、サウシテ曰ク、自治ハ元來國ノ本ト吟詠シタノデアリマス、斯様ナ點カラ考ヘテ見マシテモ、七百萬ヲ一式デ行クト云フコトハ、區ノ實情カラ希望シテ居ルコトヲ別ニ致シマシテモ、相當考ヘルベキ點デナイカト思フノデアリマスガ、ヤハリ東京市ニ限ツテ、不公平デアツテモ、又在來ノ期待ニ反スルコトデアツテモ、此ノ一式ノ態樣デ行クトガ

國家ノ爲ニナツテ、將來地方ノ爲ニモ國ノ爲ニモ宜シト云フ御考ベデアリマスカドウカト云フコトデアリマス、區ニ自治權ヲ與ヘルト、獨立ノ三十五區ガ出來ルカライケナイト云フヤウナ御説明モ屢、承ツタノデアリマスガ、誰カノ反問ニモアリマシタケレドモ、現ニ府縣デ多數ノ市町村ガ内容ニ於テ統一ガ取レテ居ルノデハナイカト云フ御話モアリマシタ、併シ統一ガ、取レナイ、均衡ガ取レナイト云フコトデアリマシタラバ、簡單ニ規定ト都長官ノ監督トデ以テ、十分ニ均衡統一ヲ取り得ル途ガアルト考ヘル者デアリマスガ、御當局ハ此ノ點ニ付キマシテ如何様ニ御考ヘニナリマスカ、承ツテ見タイノデアリマス、實ハ斯様ナ點ヲ考ヘマシテ一、二ノ無理ハ將來ニ非常ナ影響ヲ及ボスノデナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、之ヲ是正スル爲ニハ非常ナ長年月ヲ要スル、年限ドコロデハナイ、古來ノ事例ニ依リマス、其ノ爲ニ少カラヌ紛爭混亂ヲ來スコトガアリマス、サウシテ都制上ノ東京市民ニ對スル取扱ノ如キハ洵ニ異例ナコトデアリマシテ、吾々市民ハ御上ノ非常ニ有難イ特典ヲ時々受ケテ居リマス、併シ斯クノ如ク七百万市民カラ、言葉ハ或ハ言ヒ過ギカモ知レマセヌガ、自治權ノ一部ヲ奪ヒ去ツテ全國ト非常ナ不均衡、不公平ナヤウナ取扱ヲ受ケルト云フコトハ、從來日本デハ類例ガナイデハナイカ、斯クノ如キコトハ外國ニ於テモ、恐ラク事例ノ少ナイコトデハナイカト考ヘマスガ、一時ノ無理ノ爲ニ將來ニ禍根ヲ貽スト云フヤウナコトハ甚ダ心配デアル、殊ニ今日ハ吾々ハ日本ノ重要ナル地方制度ヲ審議シテ居リマスカラ、斯ウ云フコトヲ心配シテ敢テ當局

ノ御所見ヲ御伺ヒ致ス次第デアリマス
○古井政府委員 只今牛塚委員カラ公共團體、自治等ノ根本觀念ノ問題カラ、更ニ區ノ改正案ニ於ケル體制ニ付テノ色々ナ御尋ネガアリマシタ、ソレハ基本觀念ト區ノ自治體制ノ兩問題ニナルヤウデアリマスガ、御話ノ點ハ洵ニ詳細ニ互ツテ居リマシタノデ、或ハ伺ヒ洩ラシタ爲ニ落ス點モアルカモ知レヌト思ヒマスガ、左様ナコトガアリマシタナラバ、又御注意ニ依リマシテ重ネテ御答ヘ申上ゲタイト思ヒマス
先ヅ公共團體ノ觀念ノ問題デアリマス、公共團體ノ觀念ト云フコトハ主トシテ學問的ニ論及サレテ居ル問題デアリマス、只今牛塚委員カラ御述ベニナリマシタ所ハ、多數ノ見解ノヤウニ存ジテ居リマス、法令ノ上ニ於ケル公共團體ノ觀念ニ付キマシテハ、必要ノ都度或ハ勸令或ハ取扱等デ明確ニシテ參ツテ居ルコトデアリマスガ學問的ナ觀念ノ問題ハ大體御話ノヤウデコトデアラウカト存ジテ居リマス、ソレカラ次ニ公共團體トシテハ固有事務ガ本體デアツテ、委任事務ガ幾ラ多クテモ、是ハ所謂公共團體ノ本質ニ觸レル自治權ノ強化ニハナラヌト思フガ如何ト云フ御話デアリマシタ、無論公共團體ハ所謂固有事務ト云フモノノ爲ニ存立スルモノデアリマスカラ、此ノ點ガ主要デアルコトハ申スマデモナイコトト存ジマス、併シナガラ公共團體ガ國ノ委任事務ヲ引受ケテ、之ヲ敏活適正ニ處理シテ行クト云フコトモ、是亦公共團體ノ一ツノ任務デアルト考ヘテ居リマス、ソレカラ次ニ固有事務ノ性質ニ付テノ御尋ネデアリマス、即チ固有事務ハ國家ニ代ツテ、國家ノ目的ニ屬スル事務ヲ行フト云フ、サウ云フ事務カト云

フ趣意ノ御尋ネデアツタト思ヒマス、此ノ點ハ所謂自治團體ノ固有事務ナルモノモ、元々國家カラ目的ヲ與ヘラレテ行ヒマス事務デアリマスノデ、大體御趣意ノヤウナコトデアラウト考ヘマス
ソレカラ次ニ自治權、自治ト云フモノノ觀念ニ付テ、我が國ノ自治ト云フモノハ國家トノ對立、國家カラノ獨立ト云フ觀念ノモノデナイ、淳風美俗ニ基イテ間接ニ國家ノ事務ヲ行フ趣意ノモノデアラウト思フガ、如何デアアルカト云フ御尋ネノヤウニ伺ヒマシタ、此ノ點ハ我が國ノ自治トシテハ左様ナモノデアラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ次ハ官治ト自治トノ關係ニ付テ、此ノ兩者ハ兩々相俟ツテ功績ヲ舉ゲルコトニ依ツテ、國ノ全體ノ發展ガ期待出來ル、恰モ鳥ノ兩翼ノ如キ關係ノモノデアルト云フ考ヘ方デ、進ムベキモノデアアルカドウカト云フコトデアリマスガ、是ハ正ニ御指摘ノ通りニ考ヘマス、ソレカラ次ハ地方團體ノ觀念ノ問題デアリマスガ、府縣制第二條、市町村制ノ第二條ニ掲ゲルガ如キ文言ノ通り、アレニ規定スルガ如キ事務ヲ處理スル權能ガナイト、地方團體ニナラスモノデアアルカト云フ御尋ネデアツタヤウデアリマス、是ハ地方團體所謂地域ヲ存立ノ基礎ト致シマス公共團體デアリマスレバ、必ズシモ府縣市町村同様ノ權能ノ範圍ヲ持タナクテモ、地方團體タルコトニ變リハナイノデアリマス、要點ハ地域ヲ基礎ニシタ公共團體ト云フコトガ、地方團體ノ要點デアルト考ヘマス、ソレカラ次ハ自治ノ觀念、本質ト云フモノハ變ラナイモノデアアル、併シナガラ自治ノ形態ハ時代ト共ニ伸縮スルモノデアアル、斯ウ云フコトノ御尋ネデアリマス、自

治ノ本旨トスル所ハ市制町村制定ノ當時ニ於キマスガ如ク、今日ニ於テモ異ナル所ハナイト考ヘマス、同時ニ自治ノ實際ノ具體ノ形態ハ、是ハ時代ノ要求ニ即應スルト云フ點モ前ニ申上ゲタ通りデアリマス、ソレデ伸トハ何カ縮トハ何カト云フヤウナコトデアリマスルガ、是ハ要スルニ具體的ニ形態ガ整備サレ、變遷スルト云フコトナノデアリマシテ、ソレニ依ツテ御諒承ヲ願ヒマス、次ハ公共事務ヲ處理スル權能ガナイモノガ自治團體ト言ヘルカト云フ御尋ネダツタカト存ジマス、自治團體ト云フ言葉モ別ニ法律デ決マツテ居ル觀念デモアリマセヌガ、公共事務ヲ處理スルモノデナケレバ公共團體トハナラナイヤウニ考ヘナイト思ヒマス、但シ其ノ公共事務ト申シマスノハ、部内ノ公共事務全般ヲ無制限ニ行フ場合デナケレバナラヌト云フコトハナイト思ヒマス、公共事務ノ或ルモノヲ行フ場合デモ、無論公共團體ト考ヘテ差支ヘナイト思ヒマス、ソレカラ都制案ノ區ノ問題ニ付テ、都制案ニ於ケル區ハ自治權ノナイ團體ダト思フガドウカト云フ御尋ネノヤウデアリマス、區ハ自治權ヲ此ノ都制案ニ於テモ持ツタ團體デアルト考ヘテ居リマス、尙ホ區ハ所謂行政區、法人區、自治區ノ何レナリヤト云フ御尋ネデアリマス、恐ラク法人區ト自治區ト云フノハ同ジ觀念ダト思ヒマス、行政區ナリヤ法人區ナリヤト云フ問題ダト思ヒマス、此ノ區ハ一種ノ自治區デアルト考ヘテ居リマス、同時ニ又區ガ一ツノ行政區劃トシテノ意味モ一面ニ於テ區ト云フ區域ガ當然持ツコトモ一ツノ事務デアルト思ツテ居リマス、次ニ全國ドノ地方モ上級ノ團體トシテ府縣ヲ認メ、下ニ下級ノ團體トシテ市町村ヲ認

メル、二段ノ組織ニナツテ居ル、ソレデ府縣ノ自治權ハ不完全ナルガ、市町村ニ於テハ完全ナ自治權ヲ認メテ居ル、斯ウ云フ體制ニナツテ居ル、然ルニ東京都ニ於テハ下級ノ團體ニモ十分ナ自治權ヲ認メナイ、他ノ地方ト甚ダシイ差別待遇デアリ、不權衡、不公平デハナイカト云フ趣意ノ御尋ネノヤウデアリマス、地方團體ノ制度ニ付テ大都會モ中小會モ、農山漁村モ全ク畫一ノ制度ヲ布カナケレバナラヌト云フ觀念ハ、

間違ツテ居ルト私ハ考ヘテ居リマス、ソレゾレ大都市ナラバ大都市ラシイ、中小都市ナラバ中小都市ラシイ、又農村地帯ナラバ農村地帯ラシイ、ソレニ即應スル制度ヲ立テルコトガ寧ロ適當デアルト思ヒマス、帝都タル東京ニ於キマシテハ、其ノ性格ニ適應スル制度ヲ立テルコトガ最善デアルト考ヘテ居リマス、寧ろ畫一的ニ形式的ニ考ヘルコトハ適當デナイト云フ考ヘ方デアリマス、尙ホ區ノ問題ニ付キマシテ、區ノ沿革、或ハ實情等ヲ顧慮シテ居ルノカドウカ、又都制促進聯盟等區民ノ要望ト云フモノヲ大イニ顧慮シテ居ルモノカドウカト云フ邊ヲ十分考ヘテ、政治トシテノ執ルベキ考ヘ方ヲ執ツタカドウカト云フ御尋ネデアリマス、尙又ソレニ關聯シテ特ニ當局ガ豫テノ陳情、要望等ノ際ニ區ノ自治權ヲ大イニ與ヘルト云フ約束ヲシテ居ルカノヤウナ御話モアリマシタ、區ノ沿革モ尊重致シマスレバ、區ノ實情モ深く考ヘマスルガ故ニ、今回ノ如キ區ノ制度ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、區ニ付キマシテハ純理論トシテ或ハ行政區ニ考ヘタ方ガ徹底シテ居ルノデハナイカト云フヤウナ論ノアルコトモ、從來カラ申上ゲタ通りデアリマス、併シナガラ此ノ考ヘ方

ニモ十分適當ト考ヘラレヌ點ガアリマスルシ、沿革實情等ヲ考ヘマシタ所デ、今回ノ如キ區ノ制度ノ案ヲ慎重研究ノ上デ立テテ居ルヤウナ次第デアリマス、當局トシテ一パイ喰ハシタカノヤウナ意味合ノ御話モアリマシタガ、昭和八年改正案ニ於ケル改正モ、基本ニ於テハ今回ノ案ト多ク異ナラヌト吾々考ヘテ居リマス

次ニ七百万都民ガ都制ノ行政デ躓イテ行クト云フコトハヤリ方トシテ無理デハナイカ、ヤハリ區ヲ單位ニシテ考ヘテ行ク方ガ適當デハナイカト云フ見地カラノ御論モアリマシタ、無論區ノ下ニハ町内會聯合會等モアルコトデアリマス、都ノ行政ヲ行ヒ、七百万都民ヲ率キテ此ノ時局下ニ奉公セシメマスニ付テハ、今回ノ都制案デ何等支障ノ點ハナイト考ヘテ居リマス、之ニ付テ此ノ時局ノ下ニ於テ無理ヲシテ都制案ヲ行ヒ、將來ニ禍根ヲ貽スヤウナコトハナイモノデアルト云フ信念ヲ持ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、伺ヒ漏レガアルカモ存ジマセスガ、一應御質問ノ點ニ付テ簡單ニ御答辯申上ゲマス

○清瀨委員長 ソレデハ委員長ヨリ全員又ハ大多數委員ノ希望ニ依リマシテ、四ツ五ツノ確カムベキ點ヲ質問ヲ致シマスルカラ御答ヘテ願ヒタイト思ヒマス、其ノ中デ防空ノ經費ニ關スルコトハ大藏大臣、又官防空、民防空、殊ニ民防空中デモ警視廳擔當ノコトト將來ノ都ノ擔當ノ防空業務トノ調整等ニ付テハ陸軍大臣兼總理大臣、後刻伺ヒタイト思ヒマス、防空業務ノ中、資材ノコトハ企畫院次長ニ伺ヒマス、順次伺ヒマスカラ御答ヘテ願ヒ致シマス、帝都ノ防空施設ヲ整備シ、防空業務ヲ強化シナケ

レバナラヌト云フコトハ、實ニ本委員會一致ノ且ツ強キ希望デアリマス、政府モ亦本都制施行ノ目的ノ一面ハ、我が帝都防空上必要ナル都市構成業務ヲ綜合的ニ施行シ得ル、又防空施設ノ費材ノ整備ヲ促進シ得ル、其ノ他四、五ノ點ヲ舉ゲラレテ、都制ノ成立ト、畏クモ宮城ヲ設ケラレテ居リマスラレマス、是ニ於テ本委員會ハ大凡三ツノコトヲ政府ニ伺フノデアリマスガ、先刻申シマシタ通り、其ノ中企畫院關係ノコトダケヲ只今一ツ伺ヒマス

ソレハ今日ノ我が國ノ組織ニ於キマシテ、殊ニ防空ノ組織ニ於キマシテ、防空施設ヲ完備スルニハ、之ニ少カラヌ資材ヲ必要トシマス、此ノ資材ノ配給ハ、主トシテ企畫院ノ關與サルコトデアリマスガ、政府ハ今申シタ東京都ノ特殊ノ地位ニ鑑ミラレマシテ、防空資材ノ配給ニ關シテハ格別ノ御配慮ヲ賜ハル決心ヲ御持チニ相成ルデアリマセウカ、之ヲ伺ツテ置キタイノデアリマス

○阿倍政府委員 時局ニ鑑ミマシテ防空ノ重要ナルコト、隨ウテ又ソレニ必要ナル防空資材ノ重要性ヲ十分認識シテ居ルノデアリマス、又御尋ネノ、東京都ノ特殊性ニ鑑ミマシテ、其ノ防空施設ノ充實ト云フコトハ特ニ重要デアルト認メテ居ルノデアリマス、十七年度ノ物動計畫ニ於キマシテモ、限ラレタル資材ニ於キマシテ、直接軍需以外ノモノニ付テノ防空用ノ資材ト云フヤウナモノニ付キマシテハ、相當ノ考慮ヲ拂ツタノデアリマスガ、十八年度ノ物動計畫ハ今策定中デ、ハツキリシタ見透シハ付キマセヌケマドモ、防空資材ノ重要性、殊ニ東京都ノ

問題ニ付キマシテハ特別ノ考慮ヲ拂ヒタイト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ問題ハ總裁トモ打合ハセテ居ル問題デアリマスカラ、申添ヘテ置キマス

○清瀨委員長 ソレデハ引續イテ内務大臣ニ御伺ヒ致シマス、今回ノ都制デハ、區會議員ノ數ハ從前ヨリ激減スルコトニナツテ居リマス、然ルニ今牛塚委員ノ御演說中ニモアリマシタ通り、東京ノ區ハ古イ自治團體デアツテ、法制上ノ區ノ職務ト云フ外ニ、慣行、儀禮、社交ト云ツタ仕事モ相當多端デアリマス、斯カル場合ニ、區内ノ有力者、名望家、經驗者ト云ツタヤウナ者ヲ活用スルコトハ極メテ必要デアリ、且ツ望マシイコトト考ヘルノデアリマス、是等ノ者ノ力柄經驗ヲ活用セラルル上ニ、區會議員ノ數ガ少イニ鑑ミマシテ、政府ハ何等カ御考慮下サルモノデアリマセウカ、此ノ點ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○湯澤國務大臣 只今御尋ネノ、區内ノ有力者等活用ノ問題ニ關シマシテハ、今日區常會ヲ設ケマシテ、區内ノ有力者等ノ御活躍ヲ願ツテ居ルノデアリマスガ、更ニ此ノ種ノモノノ活用ヲ圖リタイト考ヘテ居リマス、其ノ他ノ方法ニ致シマシテ果シテ適當ナルモノガアリヤ否ヤニ付キマシテハ、今後篤ト考究スルコトト致シタイト考ヘマス

○清瀨委員長 次ニ區ノ財政權ニ關スルコトヲ確メテ置キマス、區ハ都カラシテ税法ニ依ル交付金ヲ受ケマスル外ニ、獨立ノ收入トシテハ、區ノ財産カラ生ズル收入ノアルコトハ本法案第百五十七條ニモ明記サレテ居リマス、尙ホ此ノ他ニ本委員會ノ質問應答ノ際ニ、區ノ財政權トシテ、營造物ノ使用、過料ノ收入等ガアル旨ノ説明ガアツ

タノデアリマスガ、此ノ後段ノ點ハ後日ノ爲ニ重要ナコトデアリマスカラ、更ニ取纏メテ御答ヘ置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○湯澤國務大臣 只今御尋ネノ、區ノ使用料及ビ過料ノ徴收ニ關シマシテハ、都制第百五十九條ニ基キマスル勅令ヲ以チマシテ現在通りニ之ヲ徴收セシメル考ヘデゴザイマス

〔今區ニハ何モナイデアリマセスカト呼ブ者アリ〕

○清瀨委員長 次ニヤハリ區ノコトデアリマスガ、意見書提出ノコトデアリマス、區會ハ區ノ公益ニ關スル事件ニ付テ關係行政廳ニ對シテ意見書ヲ呈出シ得ルモノデアリマセウカ、其ノ明文ハ發見致シマセウガ、當然ノコトト存ジマス、政府ノ御意見如何デアリマセウカ

○湯澤國務大臣 只今御尋ネノ、區會ノ意見書呈出ノ件ニ關シマシテハ都制第百五十九條ニ基ク勅令ヲ以チマシテ之ヲ認メル考ヘデゴザイマス

○清瀨委員長 次ニ區ノ補助及ビ寄附ノ能力ノコトデアリマス、區ハ他ノ必要ナル事業又ハ施設ニ對シテ補助又ハ寄附ヲナスノ能力ヲ持ツテ居リマセウカ、此ノ點ヲ御確メ申上ゲマス

○湯澤國務大臣 御尋ネノ、區ノナス補助又ハ寄附ニ關シマシテハ、都制第百五十九條ニ基キマスル勅令ヲ以チマシテ之ヲ認メマスル考ヘデゴザイマス

○清瀨委員長 次ニ現任ノ府市公吏ノ取扱ニ關スルコトデアリマス、政府ハ此ノ委員會ニ於キマシテ東京府及ビ東京市ノ現任ノ公吏ノ取扱ニ付キマシテハ、特別任用制度等ノ活用ニ依ツテ最善ヲ致サルヤウノ

言明ヲサレタノデアリマス、又東京府又ハ東京市ノ公吏ヨリ官吏ニ折角任命サレタ者ガ、直チニ地方ニ轉任ヲ命ゼラレルヤウナコトガアリマシテハ、是等ノ者ガ過去ニ於テ東京府内ニ於ケル實際ノ經驗知識ヲ活用シ、又將來此ノ經驗知識ヲ活用スルコトニ依ツテ公ニ奉ジヨウト云フ希望ヲ減却スルヤウナコトニモ相成ルノデアリマスルガ、左様ナルコトハ致サレヌヤウナ言明モ數多ノ委員ニ依ツテノ質問ノ際ニ、屢言葉ヲ換ヘテ仰シヤラレタノデアリマス、併シナガラ是モ重要ナコトデアリマスカラ、後日ノ爲ニ取纏メテ此處デ御言明置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○湯澤國務大臣 東京府及ビ東京市ノ吏員ハ之ヲ都ノ官吏又ハ吏員ニ任用スル方針デアリマス、其ノ官吏ニ任用スル場合ニ於キマシテ必要ナル特別ノ措置モ之ヲ講ズル考ヘデアリマスルコトハ曩ニ申述ベマシタ通りデアリマス、又都ノ官吏又ハ吏員トシテノ待遇、即チ俸給、恩給等ニ付キマシテハ、出來得ル限り其ノ既得ノ地位ニ不利益ヲ與ヘザルヤウ最善ノ考慮ヲ拂ヒマスル考ヘデアリマス、尙ホ都ノ官吏ニ任用セラレタル者ハ、其ノ帝都行政ニ關スル多年ノ知識經驗ヲ活用致シマスル趣旨ヲ以チマシテ之ヲ出來ル限り地方ニ轉出セシメナイヤウニ取扱ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○清瀨委員長 更ニ町内會部落實長ニ關スルコトニ付テ御確メ申上ゲマス、政府ハ帝都ニ於ケル町内會等ノ育成助長ハ極メテ重要ナコトデアツテ、本案ニ於テモ既ニ町内會、部落會並ニ其ノ聯合會ニ關シ必要ナル規定ヲ設ケテ居リマス、並ニ是等方區長ノ許可ヲ得テ法人トナリ、自己ノ名ニ於

テ財産ヲ所有シ得ルノ規定モ設ケテ居ルノデアリマス、又其ノ趣旨ノ説明モアツタノデアリマス、民間ニ自然ニ發達シマシタ町内會、部落會ヲ助長發達セシムルコトハ眞ニ適切ナコトト考ヘマスルガ、政府ハ以上ノ御言明ノ如クニ之ヲ法律的ニ公認セラレル外ニ、更ニ實際上ノ助成ト發展ニ援助ヲ與ヘラレル計畫ガアリマセウカ、尙ホ之ニ附隨シテ確カメテ置キマスガ、町内會部落會ガ出來マス時自ラ町内會費或ハ部落會費ト云フモノモ徴收シナケレバナリマセウガ、任意納入シナイヤウナ事故ガ起ツタ場合ニ付テノ何カ考慮ヲ現在又ハ將來ナサルモノデアリマセウカ

○湯澤國務大臣 町内會等ノ育成助長ヲ圖リマスルコトニ付テハ、現在ニ於キマシテモ意ヲ用ヒテ居ル所デアリマスガ、今回ノ都制案中ニモ之ニ關スル若干ノ規定ヲ設ケテ居ル次第デアリマシテ、今後此ノ育成助長ニ關シマシテハ一層大イナル努力ヲ傾ケテ參リタイト考ヘルノデアリマス、尙ホ費用ノ強制徴收ニ付キマシテハ種々考慮スベキ點モアリマスノデ、將來十分研究ヲ致シタイト存ジマス

○清瀨委員長 尙ホ内務大臣ニ簡單ニ御答ヘ願ヒタイコトガアリマス、本案ガ貴衆兩院通過成立ノ後ハ施行期日ハ本案デハ十月一日以前ト云フコトデアリマス、委員ノ大多數ハ速カニ實行サレンコトヲ望ンデ居リマスガ、政府ニ於カル御方針ハ如何デアリマセウカ

○湯澤國務大臣 都制案ガ成立致シマスル場合ニ於キマシテ、其ノ施行ノ時期ハ大體此ノ前御説明ヲ申上ゲマシタヤウニ十月一日ト云フコトニ目標ヲ置イテ居リマスガ、

段々御意見ノ點モアリ、又内務省ト致シマシテモ出來得ル限り之ヲ短縮致シマシテ、速カナル施行ノ出來マスルヤウニ準備ト努力ヲ繼續シタイト思ツテ居リマス

○清瀨委員長 ソレカラモウ一ツはハ委員中ノ二、三ノ希望デアリマスルガ、此ノ際私ヨリ代ツテ御確メ申上ゲマス、他ノ委員會等ニ於カレマシテ、府縣ノ、今秋ノ府縣會議員ノ選舉等ニ於テハ、官吏タル府縣知事ガ干與シテ推薦選舉ヲ行フコトハセナイト云フ意味ノ御言明ガアリマシタガ、都ニ付テモ同様ト心得ヘテ宜イモノデアリマセウカ

○湯澤國務大臣 御説ノ通りデアリマス

○清瀨委員長 ソレカラ順序ガ惡クナリマシタケレドモ、後ヘ戻リマシテ防空ノコトデ内務大臣關係ノコトヲ確メテ置キマス、防空業務中ニ、將來都長所管ノ事務ト警視廳所管ノ事務ト二種類殘ルコトニナラウト思ヒマス、此ノ調整ニ關スルコトヲ伺フノデアリマスガ、時局ノ緊迫ニ件ヒマシテ帝都防空ノ超重要性ハ先刻モ申シマシタ通り言フ俟タヌ所デアリマス、都制ノ施行ニ依ツテ今マデノ府市並存ハ之ヲ解消シテ、兩者ノ間ニ一元ノ運營ヲ圖リ得ルノデアリマスルガ、防空業務中警視廳ノ所管ニ屬セシムルモノアルニ於テハ、都長ノ業務ト警視廳ノ業務トノ間ノ連絡調整ニ付テハ、ヤハリハ特殊ノ御考慮ヲ拂ハナイト云フト十分ナル力ヲ發揮スルコトガ出來ナイト思ヒマス、之ニ付テハ委員會ニ於テ種々ノ意見ガアツタコトハ政府御承知ノ通りデアリマス、此ノ點ニ付テ取纏メタル内務大臣ノ御所見ヲ拜聽致シテ置キタイノデアリマス

○湯澤國務大臣 都長ト警視廳トノ連絡ニ

○湯澤國務大臣 都長ト警視廳トノ連絡ニ

付キマシテハ、從來ノ東京市及ビ警視廳ノ關係ト全ク趣キヲ異ニ致シマシテ、自ラ圓滑化シテ大イニ改善セラレベキコトト信ジマスガ、更ニ内務大臣ト致シマシテハ都長ト警視廳トノ連絡調整ニ付キマシテ全責任ヲ持ツテ之ニ當リ、謂ハバ内務大臣直轄ノ如キ考ヘ方ノ下ニ兩機構ヲ率キマシテ、帝都防空ノ一元の運営ニ萬全ヲ期シタイ考ヘデゴザイマス

○清瀨委員長 最後ニ鐵道ノ當局ニ、帝都及ビ其ノ週邊ノ交通調整ニ關スルコトヲ伺ヒマス、是モ委員會デ既ニ質問應答ハ一部出テ居リマスルガ、重要ナコトデアリマスルカラ纏メテ御答ヲ乞フデアリマス、近年帝都及ビ其ノ週邊ノ交通組織ニハ幾分ノ整理ヲ加ヘラレタノデアリマス、併シナガラ其ノ混雜ノ様子ハ、現ニ吾々日常經驗スル通りデアリマス、一朝何カ事デモ起リマスルトドウ云フ結果ガ生ズルカ、眞ニ憂慮ニ堪ヘナイノデアリマス、本案施行後ニ此ノ問題解決ニ付テ、特殊ナ施策ヲナサル必要ガアルト全員一致デ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ノ御抱負ヲ伺ツテ置キタイと思ヒマス

○長崎政府委員 帝都ノ交通ノ混雜ノ情勢等カラ、延イテ將來都制實施後、又一朝有事ノ際ニ於ケル交通ノ運營ト云フコトニ關シマシテ、過日本委員會デ御質疑ガアツタノデゴザイマスガ、其ノ際ニモ申上ベマシタ通り、是ハ洵ニ重大ナル案件デゴザイマス、帝都ノ交通事業ノ調整ニ關シマシテハ、過日モ申上ガマシタ通り、現ニ交通事業調整法ト云フモノガゴザイマシテ、ソレニ基イテ民間ノ有識ノ方々等ノ御意見ヲモ拜聽シテ、既ニ一部法案ヲ定メ、其ノ實施ニモ

當ツテ居ルコトハ御承知ノ通りデアリマス併シナガラ當時ノ情勢ト今日或ハ將來ニ互ツテノ情勢ノ變化、殊ニ都制ノ實施ニ伴ヒマス色々ノ變化等ニ即應致シマシテ、過日ノ委員會ニ於テモ御答ヘ申上ベマシタ通り、二三ノ委員ノ方々ノ御意見、例ハバ交通營團ニ依ル事業ノ調整ト云フコトニ付テモ深ク考慮ヲ運ラシ、慎重ナル調査研究ヲ進メテ參リタイ、斯ウ云フコトハ御答ヘ申上ベマシタ通りデアリマス、又有事ノ際ニ於キマスル交通事業ノ運營ト云フコトニ付キマシテハ交通事業調整法ニ依リマシテモ、或ハ國家總動員法ニ基キマス陸運統制令ト云フヤウナモノニ依リマシテ、是ガ萬全ヲ期スルコトモ出來ル建前ニナツテ居リマス、有時ノ際デナクテモ何レニシテモ、都市ノ交通事業調整ト云フヤウナコトニ付テハ、法ガ或ル程度マデ整ツテ居リマスクレドモ、吾々ト致シマシテハ只今ノ所、此ノ法ヲ運用スルコトハ出來得ル限りヤラズニ、行政上ノ斡旋ニ依リマシテ事業ノ調整ヲ圖ツテ參リタイ、斯様ナ考ヘ方デ進ンデ居リマスクレドモ、委員長御示シノヤウニ有時ト云フコトハドウ云フコトデアアルカ存ジマセスガ、例ヘバ空襲ト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ一刻ノ猶豫モ相成リマセヌカラ、場合ニ依リマス只今申上ベマシタヤウナ法ノ發動ニ俟チマシテ、迅速果敢ナル方策ニ出ナケレバナラス、サウシテ最モ重要ナル帝都ノ交通ト云フコトニ萬全ヲ期サネバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマス、目下ノ所デハ——是ハ一寸此處デ申上ベマシテハ如何カと思ヒマスノデ……

○清瀨委員長 速記ヲ止メテ……
(速記中止)

○清瀨委員長 ソレデハ是ニテ一旦此ノ委員會ヲ休憩致シマシテ、午後ハ二時半前後ニ再開スル豫定デアリマス
午後零時六分休憩

午後二時四十三分開議

○清瀨委員長 休憩前ニ引續キマシテ本委員會ノ會議ヲ開キマス、委員長ヨリ全委員ニ代ツテ一ツ二ツ御尋ネ致シマス、大東亞戰爭開始以來ノ世ノ中ノ情勢カラ考ヘマシテ、畏多クモ宮城ノ所在地デアリマスル帝都ノ防空ヲ整備、強化シナケレバナラスコトハ、是ハ言フヲ俟チマセヌ、政府モ亦今同此ノ都制施行ノ必要ニ相成ツタ一面ノ理窟ト致シマシテ、帝都防空上必要ナル都市構成員ガ是デ綜合的ニ行ヘルト云フコト、防空設備資材ノ整備ガ促進サレルト云フコト、又空襲ノ非常事態ニ對シテ防空上必要ナル救護、避難、退去、罹災者ノ救護、應急復舊、復興等ニ關スル行政ガ強化サルルコト云フコトヲモ、御發表ニ相成ツテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ委員會ニ於テハ、本日午前中防空強化ニ必要ナ施設ヲ完備スル爲ニ要スル資材、是ガ企畫院ノ管轄ニ屬シマスルカラ、資材ノ配給ニ關スル根本意見ヲ企畫院當局ヨリ拜承シタノデアリマス、之ニ引續キマシテ、尙ホ次ノ二ツノコトヲ大藏並ニ陸軍當局ヨリ伺ツテ置キタイノデアリマス、其ノ一ツハ、防空施設ニ必要ナ經費ニ付キマシテハ、今日マデノ日本國家ノ法令ニハ、所謂防空法デアリマスルガ、其ノ限度マデハ、實ハ未ダ補助サレテ居リマセヌ、東京市ノ防空ヲ強化スルト云フ爲ニハ、經費ヲ吝ンデハ出來ルモノデアアリマセヌノデ、國家ノ施設中地方ノ二十年三

十年後ニ初メテ效果ヲ現ハスヤウナ土木費ト云ツタヤウナモノニ付テ、或ハ幾分ノ繰延ヲ致シマシテモ、ドウシテモ東京都ノ防空ハ完備サレナケレバナリマセヌガ、大藏當局トシテハ、現在ノ法規ノ極度マデ、又必要ガアルナラバ何カノ施設ニ依ツテ十分ナル帝都防空施設ニ必要ナル經費ヲ御支出下サルヤウナ御配慮ガ願ヘルモノデアリマセウカ、此ノ點ガ一ツデアリマス

二ツニハ、都制案ヲ防空ヲ見地カラ見マシテ、軍ノ方デハ、如何ニ御觀察相成ルデアリマセウカ、詳シクハ申上ベマセヌガ、此ノ含蓄ノ上ニ於テ、大藏並ニ陸軍ノ御答辯ヲ拜承致シマシテ、本案審議ノ參考ト致シタイノデアリマス

○賀屋國務大臣 帝都防空施設ノ強化ノ國家的重要性ハ十分認識ヲ致シテ居ル所デアリマス、之ニ對スル國庫助成ノ強化ニ付キマシテハ、將來事態ノ推移ニ即應致シマシテ、必要ニ應ジ最善ノ考慮ヲ拂フ積リデゴザイマス

○東條國務大臣 第二點ニ付キマシテ政府ノ陸軍大臣トシテノ所信ヲ申述ベマス、防空ノ施設ハ、施設復舊等、行政事務ヲ含ミマスル廣汎多岐ノモノデアアルノデアリマスガ故ニ、都制案ニ依リマスル府市ノ機構ノ一元化ト云フ點ニ付キマシテハ、之ヲ防空施設ノ見地カラ見マシテ、確カニ一進歩ト認メルコトガ出來ルト考フルノデアリマス、終リ

○清瀨委員長 之ヲ以テ本委員會ノ質疑ハ總テ終リマシタ、委員會ハ暫ク休憩致シマス
午後二時五十分休憩

午後四時十七分開議
○清瀨委員長 休憩前ニ引續イテ本委員會

ヲ開會致シマス、是ヨリ東京都制案ノ討論ヲ致スノデアリマスルガ、松永東君ヨリ發言ヲ求メテ居ラレマス——松永君

○松永(東)委員 私ハ動議ヲ提出致シタイト存ジマス、即チ本案ニ附帶決議ヲ附シテ、更ニ本案第五百十一條ヲ修正スル動議ヲ提出致シタイト思ヒマス、附帶決議ハ後ニテ申述ベマスガ、先ヅ修正ノ點カラ申述ベタイト存ジマス、即チ第五百十一條ヲ改メマシテ

第五百十一條 區會ハ議員中ヨリ議長及其ノ代理者一人ヲ選舉スベシ、議長及其ノ代理者ノ任期ハ議員ノ任期ニ依ル

斯ウ修正シタイト存ジマス其ノ理由ハ、先ヅ第一ニ、自治ノ本質ニ鑑ミマシテ、區會ノ議長ハ其ノ區會議員ニ依ツテ選舉ハスルノガ當然デアル、第二點ハ、區會ハ少數ノ會議體デアリマスルカラシテ、可否同數ノ場合ガナシト致シマセス、然ル場合ニ於テ官吏デアリマスル區長ガ區會ノ意思ヲ決定スルト云フコトハ自治ノ本質ニ遠ザカル嫌ヒガ多分ニアルノデアリマス、更ニ第三點ハ、區長ノ職務ハ都制ノ第一線ニ立ツテ直接區民ニ接觸スル職務デアリマスカラ、非常ニ複雜廣汎ニ互ツテ居リマス、隨テ區會ノ統率ニ熱スルノ余リ、其ノ本來ノ執行事務ヲ疎カニスル虞ナシトハ致シマセス、殊ニ事務局下諸般ノ儀禮、區民ノ協力ヲ求ムル等區民代表ノ活動ヲ要請スル場合ガ極メテ多イノデアリマス、仍テ區會代表者ヲ存置シテ是ト協力以テ翼贊ノ誠ヲ盡サシメル機構ガ最モ適當デアルト思料致シテ居ルノデアリマス

以上三點ノ觀點ヨリシテ此ノ修正動議ヲ提出致スモノデアリマスガ、或ハ説ヲナス人ガアルカモ知レマセス、即チ現行市町村長ハ定員三十名以内ノ議會デハ其ノ議長トナルノデアルカラ、其ノ權衡上原案ニテ支障ガナシト云フ人ガアルカモ知レマセヌケレドモ、市町村長ハ市町村會ノ總意ニ依ツテ就任スルノデアリマス、然ルニ區長ハ官吏デアリマス云フ點ガ是等ト趣キヲ異ニスルノデアリマスカラシテ、是ト同一視スルノハ當ラナイノデアリマス、以上ノ理由ニ依リマシテ私ハ修正ノ動議ヲ提出スル次第デゴザイマスガ、何卒滿場一致御贊成ヲ御願ヒスル次第デアリマス更ニ又附帶決議ヲ申述ベマス

附帶決議

一政府ハ帝都ノ重要使命ニ鑑ミ都ノ官制制定ニ當リ最善ノ方途ヲ講ズルト共ニ都長官ノ身分及選任ニ就テハ特別ナル考慮ヲ拂フベシ

一政府ハ東京都ニ於ケル一般行政ト警察行政トノ一元の運營ヲ期スル爲メ特ニ配意スベシ

一政府ハ帝都防空ノ重要性ニ顧ミ防空諸施設ノ強化及防空業務ノ一元の運營ニ就キ特ニ留意スベシ

以上三項ノ附帶決議ヲ附シタイト存ジマス、何卒滿場一致御贊成アラシコトヲ御願ヒ致シマス

〔贊成〕〔贊成〕ト呼ブ者アリ

○清瀨委員長 松永君ノ動議ニハ成規ノ贊成アリト認メマス、仍テ動議ハ成立シテ居リマス、此ノ際政府ニ於カレテ松永君ノ提案ヲ修正ニ對シテハ如何ナル御意見ヲ持ツテ居ラレマスカ、御表明ヲ請ヒタイト存ジマス

○湯澤國務大臣 本案ガ貴衆兩院ヲ通過致シマシタ曉ニ於キマシテハ、之ニ同意致シマシテ、是ガ執行ニ付キ萬全ヲ期スル考ヘデアリマス(拍手)

○清瀨委員長 ソレデハ是ヨリ採決ニ入りマス、採決前ニ順序ヲ一言申上ゲマス、先ヅ修正案ニ付テ起立ニ依ツテ採決ヲ致シマス、次ニ修正ノ部分ヲ除キタル原案ニ付テ採決ヲ致シマス、最後ニ附帶決議ニ付テ採決ヲスルノデアリマス

松永君御提案ノ議案第五百十一條ノ修正ニ付テ贊成ノ方ノ御起立ヲ望ミマス

〔議員起立〕

○清瀨委員長 起立議員、全員一致ヲ以テ決定致シマシタ

次ニ本案ノ修正ノ部分ヲ除キタル原案ニ付テ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○清瀨委員長 御異議ナシト認メマス、仍テ修正ヲ除キタル部分ハ原案通り可決致シマシタ

次ニ松永君提出ノ附帶決議ニ付テ採決ヲ致シマス、此ノ附帶決議ニ贊成ノ諸君ハ御起立ヲ願ヒマス

〔議員起立〕

○清瀨委員長 起立議員、仍テ附帶決議モ亦定致シマシタ、是ヲ以テ東京都制案ノ議事ヲ終了致シマシタ(拍手)諸君連日ノ御勞苦ニ對シ厚ク感謝ノ意ヲ表シマス、是ニテ散會致シマス

午後四時二十五分散會

衆議院東京都制案委員會會議錄第九回中正誤

頁 段 行 誤 正
一〇六一 二〇本田(市)委員 〇本多(市)委員